



野底小学校だより
令和6年6月号

野小っ子



〔連絡先〕
住所：石垣市字野底138番地
TEL：0980-89-2144
FAX：0980-89-2079
Email:nosoko-s@ishigaki.ed.jp



言う人も聞く人も心が温かくなる言葉を

5月の校長講話では、野小っ子に「友達や周りの人々を思いやる優しい心を育てたい」という思いで、右の内容のお話しをしました。心優しい子供たちも時には、言葉の使い方を間違えて友達を傷つけてしまうことがあります。特に言葉は、一度口から出してしまうと引っ込めることができません。そこで、図書館司書の利恵先生から紹介してもらった『ことばのかたち』という絵本を使用して、いつも「口から発する言葉は、どんな形だろう」と考えること、「花のようなことば（言う人も聞く人も心が温かくなる言葉）」を届けることができるようにと話しました。

その後、学級では、「花のようなことば」を具体的に考えてもらいました。その言葉が右の内容になります。

学校は、失敗が許される場所。その失敗からいろいろ考えて、友達と共に考え、見直し成長して行ってほしいと思います。子供たち一人一人にとって安心して通える「魅力ある学校」づくりは続きます。

「ひとつの言葉」には大きな力があります。

ひとつの言葉でけんかして ひとつの言葉で仲直り
ひとつの言葉で涙を流し ひとつの言葉で笑い合い
ひとつの言葉で頭が下がり ひとつの言葉でいがみ合う
ひとつの言葉でそれぞれに ひとつの心をもっている
きれいな言葉はきれいな心 優しい言葉は優しい心

6月生活目標 ○進んで仕事をしよう

学校では、学級での係や当番活動、委員会活動など様々な場面での活動があります。学校や学級の一員として、自分のことだけでなく、みんなのために責任をもって仕事することは、実社会に出て行く時にきっと役に立つと考えます。仕事をする上での原動力は、やはり、他の人から認められたり、感謝されたりして『やりがい』を感じる時です。自分の仕事にやりがいを見つけられた人は、さらに仕事に誇りを見出すことができるでしょう。学校でも、家でも感謝の言葉を添えて、進んで仕事ができる子供に育てていきましょう。

	目 <small>め</small> は人のよいところを見る
	耳 <small>みみ</small> は人の言葉を最後まで聞く
	手足 <small>てあし</small> は人を助ける
	心 <small>こころ</small> は人のいたみがわかる
	口 <small>くち</small> は人をはげます言葉や感謝の言葉をいう

勉強がんばったね。
給食全部たべれたね。
ありがとう。えらいね。
やさしいね。すごいね。いいね。
ありがとう。ごめんね。
どうしたの？ だいじょうぶだよ。
「花のようなことば」がどんどん
増えるといいな！

6月の行事

- 3日（月）平和月間スタート
- 4日（火）救急救命法講習
人権を考える日
- 5日（水）むし歯予防集会 委員会
- 12日（水）校長講話 クラブ
- 19日（水）スピーチ朝会
- 23日（日）慰霊の日
- 24日（月）稲作特別講座（3～6年）
- 26日（水）平和集会
- 27日（金）水泳学習
- 28日（金）学びのたしかめテスト
（4・5年生）
- ※3日（月）・10日（月）スクール
バス運行なし

【5月 野小っ子学びの姿】



5月17日（金）北部地区集合学習の様子：あかし・のそ幼稚園・明石・伊野田・野底小学校で実施



違う学校（園）の児童（園児）と異学年での交流により、コミュニケーション能力の育成にもつながります。



いろんな考えにふれ、普段学校では、見せない表情や会話、活動の様子が見られました。（石垣青少年の家）



5月22日（水）スピーチ朝会の様子：全体での発声と発音練習のあと、3名の児童がスピーチをしました。緊張しますが、このような経験を重ねることで、人前で分かりやすく話す・人の話を考えて聴くことを身に付けていきます。



5月29日（水）校内研究授業の様子：実験があるため体育館で実施。帆かけ車に風をあてて距離を計測。 ↑ 授業研究会



5・6年生：英語の時間の様子。外国語学習支援員のヨースト先生と英語で会話の練習。できる！すごいぞ！



4年生：理科の時間の様子。一人一台パソコンを使ってヒトの筋肉の働きについて、参考動画を視聴中。